

年 組 名前：



ペンギンの剥製などを見る関係者

一笛吹・県立博物館

山梨県立博物館の夏期企画展「たんけん！ はっけん！ 南極展―壮大な自然と人々の物語―」が16日、笛吹市御坂町成田の同博物館で開幕する。山梨日日新聞創刊・山日YBSグループ創業150周年を記念して、戦後復興が進む中で新聞記者として南極観測の機運を盛り上げた矢田喜美雄（笛吹市出身）



今年、日本の探検隊が初めて南極に到達して110年、昭和基地で南極観測が始まって65年の節目で、関連資料約110点を一堂に展示。探検隊の一員だった村松進（市川三郷町出身）と、戦後復興が進む中で新聞記者として南極観測の機運を盛り上げた矢田喜美雄（笛吹市出身）

探検隊の足跡、生き物紹介

県立博物館 南極展 きょう開幕

年記念事業。15日にオープン。セレモニーが開かれ、関係者が内覧した。

今年、日本の探検隊が初めて南極に到達して110年、昭和基地で南極観測が始まって65年の節目で、関連資料約110点を一堂に展示。探検隊の一員だった村松進（市川三郷町出身）と、戦後復興が進む中で新聞記者として南極観測の機運を盛り上げた矢田喜美雄（笛吹市出身）

の2人をはじめとする関係者の足跡、ユニークな自然環境、生き物を紹介する。美しいオーロラを南極シアターで紹介し、コウテイペンギンや巨大なミナミツウアザラシの剥製、月の隕石が並ぶ。南極で化石が見つかった恐竜クリオロフォサウルスの模型も登場する。セレモニーで、守屋正彦館長は「若い人たちに好奇心を持ってもらう展覧会にした」とあいさつ。テープカットして開幕を祝った。南極展はYBS山梨放送で放映中のアニメ「宇宙よりも遠い場所」とコラボレーション。劇中の名シーンのパネルが展示され、声優の特別ナレーションも聞ける。企画展は9月5日まで。（桑原久美子）

(2022年7月16日付 山梨日日新聞27面)

問1 次の文章の①から⑤に当てはまる数字を答えてください。

『日本の探検隊が初めて南極に到達してから、今年で①年、昭和基地で南極観測が始まって②年となる。南極展では、関連資料③点を展示している。』

① ② ③

問2 南極観測に関連のある、二人の出身地を答えてください。

村松進 →

矢田喜美雄 →

問3 南極展で展示されている剥製を2つ答えてください。

.....